

図書館の魅力再発見：クラウドファンディングの芽を探せ!!

1. 趣旨

大学においても外部資金獲得の必要性が叫ばれる昨今、それは図書館も例外ではありません。外部資金獲得の方法の一例として、近年、実施例が増えてきているのがクラウドファンディングです。実際にクラウドファンディングを行うためには、クラウドファンディングという手法をどのように捉え、どのように活用すべきなのか具体的に知る必要があります。

そこで本ワークショップでは、ファンドレイジングの専門家をお招きし、その基礎と実践についてご講演いただきます。また、大学図書館におけるファンドレイジングの先行事例として、東北大学と筑波大学の事例をお聞きします。

本ワークショップを通して、多角的な視点で図書館を見つめなおすことで、クラウドファンディングを検討するきっかけとなるだけでなく、自館の魅力の再発見にもつながることを目的としています。

2. 主催／後援及び企画

主催：国立大学図書館協会東北地区協会

後援：東北地区大学図書館協議会

企画：「職員の企画・運営による職員のためのワークショップ」企画運営スタッフ(第12期)

3. 日時／会場

日時：令和3年1月27日（水）13:00～16:55

開催方法：Web会議ツール（Zoom）を利用したオンライン形式により実施します。

4. 参加資格／定員

東北地区の大学図書館に勤務する職員（約80名程度）

※定員に余裕がある場合、大学図書館職員以外の方の参加も可能です。

5. 当日プログラム

13:00 - 13:20	受付
13:20 - 13:30	開会
13:30 - 15:30 (質疑応答含む)	第1部：講演 講師 鎌倉 幸子氏（かまくらさちこ株式会社）
15:30 - 15:45	休憩
15:45 - 16:45 (質疑応答含む)	第2部：座談会 座談者 三角 太郎氏（東北大学附属図書館情報サービス課長） 松野 渉氏（筑波大学学術情報部情報企画課）
16:45 - 16:55	閉会

6. 申込方法

下記webフォームよりご応募ください。

URL <https://forms.gle/WF3ZdTV5mbgyeWD56>

申込期限：令和2年12月25日（金）

お問い合わせ：国立大学図書館協会 東北地区協会事務局（東北大学附属図書館総務課総務係）

E-mail：lib-som@grp.tohoku.ac.jp TEL：022-795-5911 FAX：022-795-5909

※参加申込みされた方に、後日、接続先URLと事前準備についてご案内します。

二種類の参加コースがありますので、申込時に選択してください。

1) 当日の視聴＋ワークショップ

・当日の受講後、具体的なクラウドファンディングの実施案を考えて、ワークシート（A4版1～2枚程度）を提出していただきます。

・ワークシートの提出期限は、2月8日（月）17時です。

・提出いただいたワークシートの中から、10例ほど講師の鎌倉氏に添削していただき、個人情報削除したうえで、後日参加者の皆さまに共有いたします。

2) 当日の視聴のみ

7. その他

- (1) 参加希望者多数の場合は、調整させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- (2) 事情により申込をキャンセルする場合は、1月26日(火)17時までに事務局へご連絡ください。

～講師プロフィール～

かまくらさちこ株式会社 代表 鎌倉 幸子（かまくら さちこ）氏

青森県弘前市生まれ。アメリカ・ヴァーモント州のSchool for International Trainingで異文化経営学修士。日本ファンドレイジング協会 認定ファンドレイザー・認定講師。1999年、公益社団法人シャンティ国際ボランティア会カンボジア事務所入職。図書館事業課コーディネーターとして500をこえる小学校に図書室を設置する。2007年東京事務所に異動。2011年1月に広報課を立ち上げる。東日本大震災の後、公共図書館が壊滅的な被害を受けた岩手県沿岸部で仮設住宅を巡回する「いわてを走る！移動図書館プロジェクト」を立ち上げる。2015年12月末にシャンティを退職。2016年1月からかまくらさちこ株式会社代表取締役。

※ウェブサイトKAMAKULAB (<https://sachi3.com/>) プロフィールより引用

